

事業番号	10 03 10	事業改善シート (27年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input checked="" type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	長野・オーストリア林業技術交流事業			担当課	部局	林務部	
総合5か年計画	プロジェクト	3-2-4 環境・エネルギー自立地域創造プロジェクト			課・室	信州の木振興課県産材利用推進室	
	施策の総合的展開	1-4 森林を活かす力強い林業・木材産業づくり 2 信州の木の利用促進			E-mail	mokuzai@pref.nagano.lg.jp	
				実施期間	H27	～	H31

1 事業の概要

目指す姿	林業立国でありバイオマスエネルギー先進国でもあるオーストリアとの技術交流を集中的に進めることにより、林業技術者の意識改革及び世界最先端の林業・木材産業・バイオマスエネルギー技術の導入を図り、本県林業の再生とともに持続可能な資源循環型社会の構築に資する。 ○成果目標:素材生産量 平成32年に750千m3(累計)														
現状(予算編成時)	○路網整備や機械化等による低コスト施業システムが実現できていない。 ○最新の技術や価値観を持った人材が少ない。 ○持続可能な木材生産・森林管理システムが構築できていない。 ○効率的な木質バイオマス利用システムが構築できていない。														
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他) 県民との協働による実施: 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 オーストリア連邦森林・自然災害・景観研究研修センターとの森林・林業に関する覚書													
成果目標・事業内容	① 成果目標(H27) 産学官の関係機関が連携して「オーストリア林業技術現地研修会」を開催することにより、県内の林業・木材産業等関係者に対する技術普及の取組を推進し、その定着を図る。 ○森林・林業セミナー、県内現地研修会参加者数 H27:800人														
	② 事業内容 (単位:千円)														
		項目	実施方法	H27実施内容	H26(当初)	H27(要求)		(予算案)							
		技術交流・先進地調査	負担金	知事及び協議会メンバーで構成する技術交流調査団を派遣し、技術交流と現地の詳細調査を実施 負担先(海外林業・木材産業・バイオマスエネルギー技術等導入促進協議会(仮称))	0	2,695	2,695								
	普及啓発活動	負担金	セミナー等の開催による調査報告活動と講師招聘による県内現地指導を実施	0	1,305	1,060									
	合計			0	4,000	3,755									
事業コスト	区分(単位:千円)		24年度	25年度	26年度	27要求	27予算案	成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越						項目	H26末(見込)	H27			H28目標		
		当初予算				4,000	3,755			目標	成果	達成状況			
		補正予算								森林・林業セミナー、県内現地研修会参加者数	-	800人			
		合計(A)	0	0	0	4,000	3,755								
	Aの財源	一般財源													
		県債													
		国庫支出金													
		その他	0	0	0	4,000	3,755								
	決算額(B)														
概算人件費	職員数(人)				0.30	0.30									
	概算人件費(C)	0	0	0	2,477	2,477									
概算事業費(B(A)+C)		0	0	0	6,477	6,232									
指摘事項等への対応 <input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善		(指摘事項等)					(対応)								
要求からの主な変更点		事業効果等の観点から普及啓発活動の内容を見直したことに伴う減額。													